

第2回

神奈川県放射線友の会

講演と音楽の集い プログラム

日時 令和6年12月1日(日)

開場 11:30 開演 12:00~15:00

司会 副会長 橋亨

I あいさつ

神奈川県放射線友の会

会長 中村豊

II 講演

知っていますか！
「地層処分」



東海大学工学部 教授

若杉 圭一郎 氏

東海大学 工学部
応用化学科 教授。

原子力発電を行うことで発生する放射性廃棄物を地下深くに処分する「地層処分」に関する研究が専門。
2018年まで国立研究開発法人日本原子力研究開発機構研究主幹、途中2010年から2年間は国際機関である経済協力開発機構(OECD)原子力局での勤務を経て2018年より現職。

III 報告

神奈川県放射線友の会

「地層処分」学習活動の報告

名誉会長 長谷川 武

休憩(20分)

IV 癒しの音楽

音楽の杜管弦楽団

指揮 野武 重忠 氏

曲目

・チャイコフスキー

♪くるみ割り人形組曲(金平糖の精の踊りを除く)

・ホルスト

♪吹奏楽のための第一組曲 管弦楽版

休憩(10分)

・ドヴォルザーク

♪交響曲第9番「新世界より」

主催 神奈川県放射線友の会 後援 公益社団法人神奈川県放射線技師会

この「講演と音楽の集い」は、原子力発電環境整備機構の学習支援事業の協力を得て運営します。

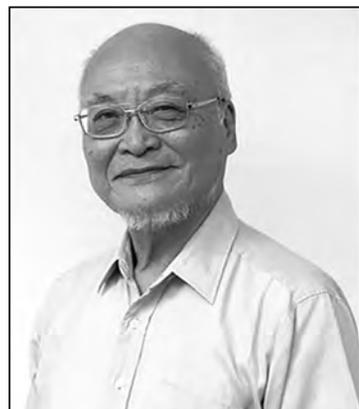
音楽の杜管弦楽団の紹介

皆さまこんにちは!「講演と音楽の集い」の演奏会にご来場いただきまして、誠にありがとうございます。音楽の杜管弦楽団は15年前に「弦楽アンサンブル音楽の杜」として活動をはじめ、10年前、2014年12月に開催されました「第1回講演と音楽の集い」で演奏させていただきました。その後、多くの団体がそうであるように、コロナの影響で活動を停止しておりました。この度「第2回講演と音楽の集い」では編成も初めてフルオーケストラといたしまして、皆さまに音楽をお届けできますように準備をしております。

本日、この貴重な時間を皆様とともに過ごせますことを感謝して演奏いたします!
野武重忠先生の指揮のもと、本日の魅力的な作品の演奏をお楽しみください。

音楽の杜管弦楽団

指揮者紹介



野武 重忠

1941年、東京京橋生まれ。

曾祖父は鎖国時代に日本人として初めて米国に渡り、日本の近代化に貢献したジョン万次郎（中浜万次郎）。

東京芸術大学卒業後、「読売日本交響楽団」のトロンボーン奏者として活躍。26歳の時に渡米し、「ボストン・ポップス・オーケストラ」常任指揮者だったアーサー・フィードラー氏の指揮で北米やカナダなどを周り、3か月間で42回の演奏会を開催。

その後、東京芸術大学や東邦音楽大学、洗足学園音楽大学で多くのトロンボーン奏者を育てあげ、アマチュアオーケストラや吹奏楽団の指揮・指導にあたる。

出演者

指揮 野武 重忠

コンサートミストレス 吉原 葉子

第1バイオリン

吉原 葉子
新井 恵
石川 卓志
上田 毅
半田 唯
福嶋 絵美
山寺 優香
渡辺 光信

第2バイオリン

近藤 淑子
浅井 祐子
上田 直子
大塚 晴子
小嶋 昌光
松田 恵美子
松並 明日香
渡辺 美里

ビオラ

堀江 冬子
貝田 純
小池 美帆
渡邊 暁

チェロ

小俣 好一
下山田 珠実
白井 桜子
水谷 奈ほの

コントラバス

青木 俊憲
杉山 尚史
横須賀 朝子

フルート

平下 美香
福田 茜
藤原 利恵

オーボエ

新倉 瑞稀
藤原 直樹
吉山 健太郎

クラリネット

相島 咲貴子
小野 昌代

バスクラリネット

来栖 和恵
ファゴット
高橋 宗夫
笠 翼颯

ホルン

浅井 有見子
阿部 祐子
糠信 大也
弘兼 拓弥

トランペット

上倉 悟
高井 かおり
橋口 正樹

トロンボーン

浅井 祐一
田原 祥作

バストロンボーン

進藤 慶一

ユーフォニアム

小野 潤

チューバ

吉田 輝之

打楽器

和泉 芙子
大倉 茉絵
木暮 耕太郎
渡邊 美佐子

ハープ

斎藤 綾子

スタッフ 坂井夏紀 小野詩織 小嶋泉 宇治宮美夏 宇治宮正敏